

最近の豚コレラ、アフリカ豚コレラを めぐる情勢について

令和元年10月3日

農林水産省消費・安全局動物衛生課

MAFF

Ministry of Agriculture, Forestry and Fisheries

豚コレラ対策に係る歴史

日本	EU	OIE
1969年、生ワクチン実用化 1992年、熊本で最終発生(恒常的にワクチン接種を実施していたが、生産者からもコスト縮減の一環として豚コレラ撲滅、ワクチンに頼らない防疫対策への転換の要望) <u>1996年、豚コレラ撲滅対策開始</u> 2000年、ワクチン接種を原則禁止、輸入検疫を強化(使用には都道府県知事の許可が必要) 2004年、鹿児島県においてワクチン由来ウイルスによる疑似患畜が5事例相次いで発生。ワクチンを使用せず殺処分により対応。ワクチン接種豚(抗体陽性豚)の存在が防疫の支障になったとして全面中止の提言 <u>2004年、それまでのBSE等の家畜伝染病の発生を受け、飼養衛生管理基準を新設</u> 2006年、ワクチンを全面中止。防疫指針でワクチンを「緊急時の対応」として位置づけ。 2007年、豚コレラ清浄国宣言(ワクチン中止から1年経ったため) <u>2014年、口蹄疫の発生による家畜伝染病予防法の改正により、飼養衛生管理基準を改正、指導・勧告・命令規定を新設</u> 2015年、OIEにより清浄国認定	<u>1980年、豚コレラ撲滅プログラムを策定</u>(EEC/80/217)し、全EU諸国が5年以内にワクチン非接種清浄になることを目指し、豚コレラ感染地域において、ワクチン接種を段階的に中止する方針となった。 1990年代、欧州で豚コレラ大流行するも、ワクチン接種をせずに清浄化を達成。 1990年代以降、ドイツでは野生イノシシ由来で家畜で豚コレラが発生するも、野生イノシシへの経口ワクチン散布により2009年家畜において豚コレラ清浄化を達成。 <u>現在は、豚コレラ防疫措置に関するEU法(2001/89/EC)に基づき、ワクチン接種は原則禁止。</u>	1994年、WTOの発足、SPS協定ができたことにより、国際基準としてのOIEステータスの重要性が拡大。経済的な合理性や技術的要件から優先度を設け、疾病毎に順次協議を開始。 2010年、豚コレラに関する議論を開始。 2013年、OIE総会において、豚コレラを公式認定疾病とすることが採択。 2015年、豚コレラの公式認定開始

【 特徴 】

【 近隣諸国の発生状況 】

【 我が国の発生状況 】

豚コレラ

- 病原体
豚コレラウイルス
- 特徴
 - ・豚－豚（イノシシ）間の接触により感染。
- ※ 有効なワクチンが存在

- 欧州、アジア、アフリカ、南米の一部の国々で発生。
- アジアにおいては全ての国で豚コレラが発生。日本以外の国のOIEステータスは、発生中あるいはワクチン接種により非清浄国。

- 昨年9月に岐阜県において、26年ぶりに発生。
- 岐阜県、愛知県、三重県、福井県、埼玉県及び長野県の6県で発生。これまで約14.4万頭を殺処分。
- 野生イノシシでは9県で感染確認（上記6県に加え、石川県、富山県、滋賀県）。

アフリカ豚コレラ

- 病原体
アフリカ豚コレラウイルス
- 特徴
 - ・豚コレラに酷似するが、病原性は強い傾向。（感染力は同等とされる）
 - ・豚－豚間の接触以外に、ダニによっても媒介される。
- ※ ワクチン、治療法はない

- アフリカ、欧州の一部（ロシア及びその周辺国、東欧）の国々で発生。
- 昨年8月の中国における発生以降、アジア各国に感染が拡大しつつ、発生が継続。
- 本年9月には、韓国において発生し、これまでに9事例を確認。

- 未発生。
- 本年4月22日にはアフリカ豚コレラ対策について、関係省庁が申し合わせ。

※ いずれも人に感染しない（感染するのは豚とイノシシのみ）。肉及び肉製品を食べても問題ない。

豚コレラの防疫措置対応(概要)

令和元年9月30日 18時00分現在

事例数: 45事例 (防疫措置対象: 79農場、4 と畜場、144,230 頭)

農林水産省
対策本部

防疫対応状況(予定は最短の場合)

措置完了日(〇日目) ~ 17日目 ~ 28日目

防疫措置(殺処分、消毒等) 搬出制限区域 移動制限区域

開始 完了 解除 解除

①	豚一貫農場 (岐阜県岐阜市)	2018年 9月9日	546頭	9月9日	9月9日 6時00分	9月11日 14時00分	9月29日0時解除	10月10日0時解除
②	畜産センター公園 (岐阜県岐阜市)	2018年 11月16日	21頭	-	11月16日 1時00分	11月16日 15時00分	12月4日0時解除	12月15日0時解除
③	畜産研究所 (岐阜県美濃加茂市)	2018年 12月5日	503頭	12月5日	12月5日 5時30分	12月7日 15時32分	12月25日0時解除	1月5日0時解除
④	いのしし飼養施設 (岐阜県関市)	2018年 12月10日	21頭(いのしし)	-	12月10日 11時30分	12月11日 15時56分	12月29日0時解除	1月9日0時解除
⑤	農業大学校 (岐阜県可児市)	2018年 12月15日	10頭	-	12月15日 20時30分	12月16日 15時35分	1月3日0時解除	1月14日0時解除
⑥	豚一貫農場 (岐阜県関市)	2018年 12月25日	8,083頭	-	12月25日 7時30分	12月28日 8時10分	1月16日0時解除	1月26日0時解除
⑦	豚一貫農場 (岐阜県各務原市)	2019年 1月29日	1,609頭	-	1月29日 9時00分	1月31日 7時00分	2月18日0時解除	3月1日0時解除
	と畜場(㊦) (岐阜県岐阜市)	(関連と畜場)	150頭(係留頭数)		1月29日 17時45分	1月31日 7時00分	-	-
	豚肥育農場(㊧) (岐阜県本巣市)	(関連農場)	778頭		1月30日 13時20分	2月1日 6時50分	-	-
⑧	豚一貫農場 (愛知県豊田市)	2019年 2月6日	5,620頭	2月6日	2月6日 午前	2月12日 8時00分	3月2日0時解除	3月13日0時解除
	豚肥育農場(㊨) (愛知県田原市)	(関連農場)	1,611頭		2月6日 13時00分	2月10日 21時00分	-	-
	豚肥育農場(㊩) (長野県宮田村)	(関連農場)	2,444頭		2月6日 13時00分	2月8日 17時30分	-	-
	と畜場(㊪) (長野県松本市)	(関連と畜場)	38頭(係留頭数)		2月6日 11時00分	2月8日 17時30分	-	-
	豚一貫農場(㊫) (岐阜県恵那市)	(関連農場)	4,333頭		2月6日 9時00分	2月8日 17時10分	-	-
	豚肥育農場(㊬) (大阪府東大阪市)	(関連農場)	737頭		2月6日 9時30分	2月15日 17時30分	-	-
	豚肥育農場(㊭) (滋賀県近江八幡市)	(関連農場)	699頭		2月6日 10時30分	2月8日 17時45分	-	3 -

豚コレラの防疫措置対応(概要)

令和元年9月30日 18時00分現在

事例数：45事例（防疫措置対象：79農場、4 と畜場、144,230 頭）				農林水産省 対策本部	防疫対応状況（予定は最短の場合）			
発生場所		発生日	飼養頭数※（種別） ※飼養頭数は患者確定時の頭数		措置完了日（〇日目）		17日目	28日目
					防疫措置（殺処分、消毒等）		搬出制限区域 解除	移動制限区域 解除
					開始	完了		
⑨	豚一貫農場（1戸2農場） （愛知県田原市）	2019年 2月13日	1,740頭	－	2月13日 8時00分	2月24日 20時00分	3月17日0時解除	3月25日0時解除
	養豚団地関連（7戸14農場）（㊦） （愛知県田原市）	（関連農場）	15,585頭					
⑩	豚肥育農場 （岐阜県瑞浪市）	2019年 2月19日	5,765頭	－	2月19日 11時00分	2月23日 7時00分	3月13日0時解除	3月24日0時解除
⑪	豚一貫農場 （岐阜県山県市）	2019年 3月7日	1,503頭	－	3月7日 9時30分	3月9日 7時30分	3月28日0時解除	4月7日0時解除
⑫	豚繁殖農場 （岐阜県山県市）	2019年 3月23日	3,637頭	－	3月23日 9時00分	3月26日 7時00分	4月14日0時解除	4月24日0時解除
⑬	豚一貫農場 （愛知県瀬戸市）	2019年 3月27日	4,131頭	－	3月27日 12時40分	4月3日 19時30分	5月12日0時解除	5月23日0時解除
⑭	豚一貫農場 （愛知県田原市）	2019年 3月28日	1,730頭	－	3月28日 12時00分	4月5日 17時00分	5月24日0時解除	5月24日0時解除
	養豚団地関連（3戸3農場）（㊧） （愛知県田原市）	（関連農場）	6,421頭					
⑮	豚一貫農場 （愛知県瀬戸市）	2019年 3月29日	1,468頭	3月29日	3月29日 11時:50分	4月3日 19時30分	5月12日0時解除	5月23日0時解除
⑯	豚一貫農場 （愛知県田原市）	2019年 3月29日	1,014頭		3月29日 23時45分	4月2日 16時00分	6月17日0時解除	6月21日0時解除
⑰	豚一貫農場 （岐阜県美濃加茂市）	2019年 3月30日	666頭	－	3月30日 15時30分	3月31日 15時30分	4月18日0時解除	4月29日0時解除
⑱	豚一貫農場 （岐阜県恵那市）	2019年 4月9日	3,521頭	－	4月9日 11時18分	4月11日 17時00分	4月29日0時解除	5月10日0時解除
⑲	豚一貫農場 （愛知県瀬戸市）	2019年 4月10日	4,641頭	－	4月10日 15時00分	4月15日 18時00分	5月12日0時解除	5月23日0時解除
⑳	豚一貫農場 （岐阜県恵那市）	2019年 4月17日	9,830頭	－	4月17日 11時30分	4月22日 8時00分	5月10日0時解除	5月21日0時解除
	と畜場（ア） （岐阜県岐阜市）	（関連と畜場）	67頭		4月17日 17時00分	4月18日 8時00分	－	4 －

豚コレラの防疫措置対応(概要)

令和元年9月30日 18時00分現在

事例数: 45事例 (防疫措置対象: 79農場、4 と畜場、144,230 頭)

農林水産省
対策本部

防疫対応状況(予定は最短の場合)

措置完了日(〇日目)

17日目

28日目

防疫措置(殺処分、消毒等)

搬出制限区域
解除

移動制限区域
解除

開始

完了

発生場所

発生日

飼養頭数※(種別)
※飼養頭数は患者確定時の頭数

21

豚一貫農場
(愛知県田原市)

2019年
4月21日

1,024頭

—

4月21日
11時40分

4月25日
19時00分

5月24日0時解除

5月24日0時解除

豚肥育農場(㊟)
(愛知県田原市)

(関連農場)

391頭

—

4月21日
10時45分

4月25日
19時00分

—

—

豚肥育農場(㊟)
(愛知県田原市)

(関連農場)

311頭

22

豚一貫農場
(愛知県瀬戸市)

2019年
4月22日

966頭

—

4月22日
12時00分

4月24日
19時00分

5月12日0時解除

5月23日0時解除

23

豚一貫農場
(愛知県田原市)

2019年
5月17日

3,433頭

—

5月17日
16時00分

5月23日
20時00分

7月7日0時解除

7月15日0時解除

養豚団地関連(1戸1農場)(㊟)
(愛知県田原市)

(関連農場)

1,304頭

5月17日
16時00分

5月23日
20時00分

—

—

24

豚一貫農場
(岐阜県山県市)

2019年
5月25日

2,040頭

—

5月25日
15時00分

5月28日
8時00分

6月15日0時解除

6月26日0時解除

25

豚肥育農場
(岐阜県山県市)

2019年
6月5日

7,429頭

6月6日

6月5日
18時10分

6月10日
8時20分

6月28日0時解除

7月9日0時解除

26

豚一貫農場
(愛知県田原市)

2019年
6月12日

1,271頭

—

6月12日
14時45分

6月16日
10時00分

7月7日0時解除

7月15日0時解除

27

豚一貫農場
(岐阜県関市)

2019年
6月23日

1,193頭

—

6月23日
18時00分

6月25日
12時50分

7月13日0時解除

7月24日0時解除

28

豚一貫農場
(愛知県西尾市)

2019年
6月29日

1,141頭

—

6月29日
19時15分

7月9日
23時50分

7月28日0時解除

8月7日0時解除

養豚団地関連(4戸6農場)(㊟)
(愛知県西尾市)

(関連農場)

6,687頭

—

6月29日
19時15分

7月9日
23時50分

—

—

5

豚コレラの防疫措置対応(概要)

令和元年9月30日 18時00分現在

事例数: 45事例 (防疫措置対象: 79農場、4 と畜場、144,230 頭)

農林水産省
対策本部

防疫対応状況(予定は最短の場合)

措置完了日(〇日目)

17日目

28日目

防疫措置(殺処分、消毒等)

搬出制限区域
解除

移動制限区域
解除

開始

完了

②9

豚一貫農場
(岐阜県恵那市)

2019年
7月3日

4,810頭

—

7月3日
23時00分

7月7日
15時15分

7月25日0時解除

8月5日0時解除

③0

豚肥育農場
(愛知県長久手市)

2019年
7月8日

583頭

—

7月8日
9時00分

7月12日
17時00分

7月31日0時解除

9月11日0時解除

豚肥育農場(㊟)
(愛知県瀬戸市)

関連農場

217頭

—

—

③1

豚一貫農場
(岐阜県七宗町)

2019年
7月10日

405頭

—

7月10日
7時00分

7月11日
14時30分

7月29日0時解除

8月9日0時解除

③2

豚一貫農場
(三重県いなべ市)

2019年
7月24日

4,189頭

—

7月24日
21時00分

7月30日
22時00分

8月17日0時解除

8月28日0時解除

③3

豚一貫農場
(岐阜県恵那市)

2019年
7月27日

1,007頭

—

7月28日
2時00分

7月30日
10時30分

8月17日0時解除

8月28日0時解除

③4

豚一貫農場
(福井県越前市)

2019年
7月29日

297頭

7月31日

7月29日
20時00分

8月1日
9時30分

9月3日0時解除

9月14日0時解除

③5

豚一貫農場
(愛知県豊田市)

2019年
8月9日

312頭

—

8月9日
21時20分

8月11日
13時40分

9月21日0時解除

清浄性確認検査②
陰性確認後
10月1日0時解除予定

③6

県農業総合試験場
(愛知県長久手市)

2019年
8月9日

707頭

—

8月9日
22時20分

8月13日
21時30分

8月31日0時解除

9月11日0時解除

③7

豚一貫農場
(福井県越前市)

2019年
8月12日

688頭

—

8月12日
20時08分

8月16日
16時34分

9月3日0時解除

9月14日0時解除

③8

豚一貫農場
(岐阜県揖斐川町)

2019年
8月17日

3,606頭 *

—

8月17日
16時30分

8月23日
9時00分

9月11日0時解除

9月21日0時解除

③9

豚肥育農場
(愛知県豊田市)

2019年
8月31日

252頭 *

—

8月31日
21時00分

9月2日
10時00分

9月20日0時解除

10月1日0時解除予定

④0

豚繁殖農場
(岐阜県中津川市)

2019年
9月5日

316頭 *

9月5日

9月5日
16時45分

9月6日
10時30分

9月24日0時解除

10月5日0時解除予定

④1

豚一貫農場
(埼玉県秩父市)

2019年
9月13日

924頭 * 精査中

—

9月13日
21時00分

9月17日
18時00分

10月5日0時解除予定

10月16日0時解除予定

と畜場(タ)
(山梨県笛吹市)

関連と畜場

(搬入頭数 37頭)

—

—

—

—

6

—

豚コレラの防疫措置対応(概要)

令和元年9月30日 18時00分現在

事例数: 45事例（防疫措置対象: 79農場、4 と畜場、144,230 頭）				農林水産省 対策本部	防疫対応状況(予定は最短の場合)			
発生場所		発生日	飼養頭数※(種別) ※飼養頭数は患畜確定時の頭数		措置完了日(〇日目)		17日目	28日目
					防疫措置(殺処分、消毒等)		搬出制限区域 解除	移動制限区域 解除
					開始	完了		
④2	畜産試験場 (長野県塩尻市)	2019年 9月14日	349頭 *	9月14日	9月14日 7時18分	9月16日 13時38分	10月4日0時解除予定	10月15日0時解除予定
④3	豚一貫農場 (埼玉県小鹿野町)	2019年 9月17日	1,307頭 *	9月17日	9月17日 17時10分	9月20日 17時00分	10月8日0時解除予定	10月19日0時解除予定
④4	豚一貫農場(1戸2農場) (長野県高森町)	2019年 9月19日	112 頭 *	9月19日	9月19日 9時15分	9月20日 19時15分	10月8日0時解除予定	10月19日0時解除予定
④5	豚一貫農場 (岐阜県恵那市)	2019年 9月22日	8,037頭 * 精査中	9月24日	9月22日 14時20分	9月28日 9時00分	10月16日0時解除予定	10月27日0時解除予定

豚コレラの防疫措置対応(概要)

令和元年9月30日 18時00分現在

